

5

各種機能を設定する

各種機能を設定する	5-2
SoftBank 006Z Utilityの概要	5-2
基本情報を確認する	5-3
各種機能の詳細設定をする（設定）	5-4
セキュリティ方式を変更する	5-19
インターネットに接続する／切断する（接続）	5-21
ヘルプ	5-22

SoftBank 006Z Utilityの概要

ネットワーク設定の変更等はユーティリティが必要です。ユーティリティを使用するには、パソコンが必要です。micro USBケーブルまたは無線LANで接続したパソコンから、Webブラウザを使用して本製品の各種機能を設定することができます。

- 無線LANで接続したパソコンから、SoftBank 006Z Utilityで「Wi-Fi設定」の設定内容を変更すると、無線LANの接続が切れることがあります。再接続するにはWi-Fi機器を再接続する必要がありますのでご注意ください。

5

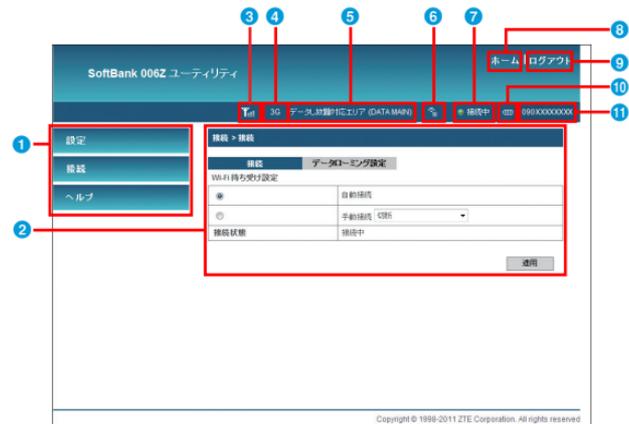
各種機能を設定する

SoftBank 006Z Utilityの起動

- 1 パソコンを起動し、本製品とmicro USBケーブルまたは無線LANで接続します。
- 2 デスクトップ上にある  をダブルクリックします。SoftBank 006Z Utilityの画面が表示されます。
- 3 管理者パスワード用パスワードを入力して、「ログイン」をクリックします。
 - お買い上げ時、管理者用パスワードには「admin」が設定されています。管理者用パスワードについては、P.5-4の「各種機能の詳細設定をする(設定)」の「端末設定」を参照してください。
 - 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。



SoftBank 006Z Utility画面について



1 メニュー

メニュー項目をクリックして、設定ページを切り替えます。

2 設定ページ

各機能の設定／情報画面が表示されます。

3 電波状態表示

電波状態を表示します。

4 通信システム表示

通信システム名を表示します。

5 通信エリア名表示

通信エリア名を表示します。

6 無線LAN端末の数

同時に接続している無線LAN端末の数を表示します。

7 ネットワーク接続状態表示

ネットワーク接続状態を表示します。

8 ホームボタン

クリックすると、ログイン直後のSoftBank 006Z Utility画面に戻ります。

9 ログアウト

クリックするとSoftBank 006Z Utilityからログアウトします。

10 電池残量表示

☰ ⇒ ☲ ⇒ ☱ : 電池残量「大」⇒「小」

☰ ⇒ ☱ ⇒ ☲ ⇒ ☳ ⇒ ☴ : 充電中

11 電話番号

本機に挿入しているUSIMの電話番号で表示します。

基本情報を確認する

- SoftBank 006Z Utility画面から「ホーム」をクリックします。ルーター情報と3Gネットワーク情報について現在の状態が表示されます。

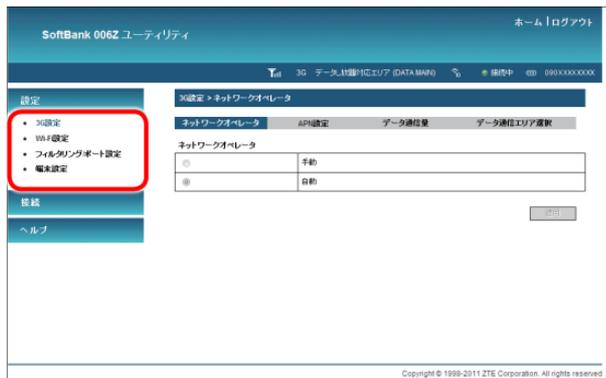


5

各種機能を設定する

各種機能の詳細設定をする（設定）

- 1 メニューリストから「設定」をクリックします。
- 2 設定または確認する機能の項目をクリックします。



- 3G設定
インターネット接続に関する詳細機能を設定します。(P.5-4)
- Wi-Fi設定
無線LAN機能に関する詳細機能を設定します。(P.5-8)
- フィルタリング/ポート設定
セキュリティ機能に関する詳細を設定します。(P.5-12)
- 端末設定
端末に関する詳細機能を設定します。(P.5-15)

3G設定

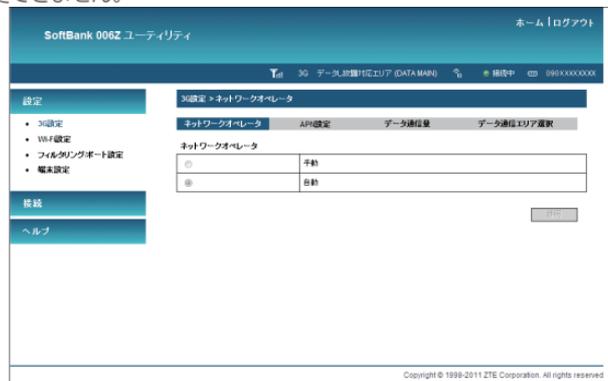
- 1 設定または確認する項目をクリックします。



- ネットワークオペレータ
- APN設定
- データ通信量 (P.5-6)
- データ通信エリア選択 (P.5-7)

ネットワークオペレータ

ネットワークオペレータを選択できます。インターネット接続中は変更できません。



1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ネットワークオペレータ	「手動」を選択したときは、「適用」をクリック後、利用可能なネットワークオペレータをリストから選択し、再度「適用」をクリックします。	自動、手動	自動

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

APN設定

データし放題対応エリアとサブエリアのプロファイル（接続設定）を選択します。別のプロファイルを新規作成、編集、削除することもできます。



1 データし放題対応エリアAPN設定、データし放題対応エリアサブエリアAPN設定のそれぞれについて、以下のいずれかの操作を行います。

■新規作成の場合

「追加」をクリックして、手順 2 以降の操作を行います。

■削除する場合

「プロファイル選択」から削除する接続設定を選択し、「削除」をクリックします。

■編集する場合

「プロファイル選択」から編集するプロファイルを選択し、手順 2 以降の操作を行います。

- お買い上げ時に登録されているプロファイルや接続に使用しているプロファイルを削除したり編集することはできません。

- 2 データし放題対応エリアAPN設定、データし放題対応エリアサブエリアAPN設定のそれぞれについて、各項目を設定し、「保存」をクリックします。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロフィール選択	編集/削除するプロフィールを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロフィール2件を含めて最大10件*	—
プロフィール名	新規に設定する場合、任意のプロフィール名を入力します。	半角英数字と半角記号（「」は除く）	—
APN	APNを設定します。	半角英数字、「.」、「-」（最初と最後の文字に「.」と「-」は使用できない）	—
DNS	DNSを設定します。	DNS自動設定、DNS手動設定	DNS自動設定
認証	認証方式を設定します。	PAP、CHAP	DATA MAIN : CHAP DATA SUB : PAP
ユーザー名	ユーザー名を設定します。	プロバイダーの指定による	—
パスワード	パスワードを設定します。	プロバイダーの指定による	—

- * お買い上げ時、本製品には「DATA MAIN」と「DATA SUB」の2つのプロフィールが設定されています。これらのプロフィールは、削除/編集できません。
 ・「この値を使用」をクリックすると、接続に使用するプロフィールとして保存されます。

- 3 設定が完了したら「更新」をクリックします。

データ通信量

データ通信量と接続時間を確認することができます。

- 1 各項目を確認します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
通信データ	直近の送受信データ量と累計の送受信データ量が表示されます。	—	—
接続時間	直近の接続時間と累計の接続時間が表示されます。	—	—
接続設定	「バイト」と「バケット」のどちらかを選択します。	—	バイト

- ・表示された数値は目安であり、実際のデータ通信量や接続時間とは異なる可能性があります。

2 以下のいずれかの操作を行います。

■ 最新の状態に更新する場合

「更新」をクリックします。

- ・ 通信データ量や接続時間の数値が更新されます。

■ 通信データ量の表示単位を変更する場合

「接続設定」の「バイト」または「キロバイト」をクリックし、「適用」をクリックします。

- ・ 単位が変更されます。

■ 数値をリセットする場合

リセットする項目の左のチェックボックスにチェックを付け、「クリア」をクリックします。

- ・ データ通信量または接続時間の数値が消去されます。
- ・ 直近の送受信データ量や接続時間は、電源をオフにするか、インターネット接続機能をオフにすると、0にリセットされます。
- ・ 累計の送受信データ量や接続時間は、この画面でリセットするか、工場出荷状態（P.5-16）へ戻さない限り0にリセットされません。

データ通信エリア選択

データ通信エリアを設定します。インターネット接続中は変更できません。



1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
データ通信 エリア選択	「待ち受けエリア手動選択」を選択したときは、「適用」をクリック後、利用可能なネットワーク、バンドをリストから選択し、再度「適用」をクリックします。	データし放題対応エリア/サブエリア 待ち受けエリア自動選択、待ち受けエリア手動選択	データし放題対応エリア/ サブエリア待ち受けエリア自動選択

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

Wi-Fi設定

1 設定または確認する項目をクリックします。



- ステーションリスト
- 基本設定 (P.5-9)
- セキュリティ (P.5-10)
- WPS (P.5-11)

ステーションリスト

本製品に接続中の無線LAN機器のMACアドレスの一覧を確認することができます。



基本設定

ワイヤレスネットワークの基本設定をします。

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ネットワークモード	無線LAN機能の動作モードを選択します。	自動 (11b/11g/11n)、 11bのみ、11gのみ	自動 (11b/11g/11n)
ネットワーク名(SSID)	ネットワーク名(SSID)を設定します。	アクセスポイントの名前を入力します。 最大32文字までの半角英数字または半角記号 (" "<> & * ¥ . : ; [] を除く)	006Z-XXXXXXXXXXXX (MACアドレス) *

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ブロードキャストネットワーク名(SSID)	アクセスポイントの存在を公開するかどうかを設定します。	ON、OFF	ON (公開)
AP隔離	本製品に接続している無線LAN端末(パソコンなど)の相互通信を禁止するかどうかを設定します。禁止にした場合、LAN接続でのファイル共有などが利用できません。	ON、OFF	OFF (禁止)
周波数(チャネル)	選択される周波数を指定します。	(リスト項目)	自動
レート	選択されるレートを指定します。	(リスト項目)	72.2Mbps
最大接続数	最大接続無線LAN端末の数を指定します。	1~10	10

※ 同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。

- 設定完了後、Wi-Fi機器を再接続する必要があります。
- Wi-Fi通信は海外ではご利用できません。

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

5

各種機能を設定する

セキュリティ

無線LANのセキュリティ機能を設定できます。

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
セキュリティモード	セキュリティモードを選択します。	Open system, Shared key, WPA-PSK, WPA2-PSK, WPA-PSK/WPA2-PSK	Open system
暗号化タイプ	「Open system」を選択しているときに表示されます。暗号化タイプを選択します。	WEP、暗号化なし	WEP

設定項目	説明	設定範囲	初期値
デフォルトキー	「Open system」、 「Shared key」を選択しているときに表示されます。 デフォルトのWEPキーを設定します。	1～4	1
WEPキー1～4	「Open system」、 「Shared key」を選択しているときに表示されます。 WEPキーを設定します。	Hex (64bitキー) : 5文字の半角英数字と半角記号 (「,」「'」「:」「,」「¥」「\」は除く) または10桁の16進数 (0～9、A～F) ASCII (128bitキー) : 13文字の半角英数字と半角記号 (「,」「'」「:」「,」「¥」「\」は除く) または26桁の16進数 (0～9、A～F)	※
WPAアルゴリズム	「WPA-PSK」、 「WPA2-PSK」、 「WPA-PSK/WPA2-PSK」を選択しているときに表示されます。 暗号化モードを選択しません。	TKIP, AES、自動	WPA-PSK: TKIP WPA2-PSK: AES WPA-PSK/ WPA2-PSK: 自動
パスフレーズ	「WPA-PSK」、 「WPA2-PSK」、 「WPA-PSK/WPA2-PSK」を選択しているときに表示されます。 使用するWPA事前共有キーを指定します。	8～63文字までの半角英数字と半角記号 (「,」「'」「:」「,」「¥」「\」は除く) または64桁の16進数 (0～9、A～F)	※

※ お買い上げ時の設定については、P.iiiの「工場出荷時設定について」を参照してください。

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

- これらの設定を変更すると、すでに接続設定済みの無線LAN端末が接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の接続設定を変更してください。
- 通信の安全性を高めるためには、WEPよりもWPA/WPA2の認証方式で設定することをお勧めします。ただし、一部のゲーム機などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。

WPS

WPS用のクライアントPINコードが指定されたWPS対応機器を接続する場合に、指定されているPINコードを設定します。

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPSモード	WPSの接続方式を選択します。	PIN (PINコード方式)、PBC (プッシュボタン方式)	PIN
クライアントPIN	「PIN」を選択しているときに表示されます。 WPS対応機器に指定されているPINコードを設定します。	4桁または8桁の半角数字	—

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

- 自動的に本製品のWPS機能がオンになります。約2分以内に、WPS対応機器でWPS機能の接続操作を行ってください。

フィルタリング／ポート設定

1 設定または確認する項目をクリックします。

SoBank 006Z ユーティリティ

ホーム | ログアウト

設定

- 3段階
- WiFi設定
- フィルタリングポート設定
- 電源設定

フィルタリングポート設定 / MAC/IP/ポートフィルタ

MAC/IP/ポートフィルタ ポート割当設定 UPnP

基本設定

MAC/IP/ポートフィルタ ON

デフォルトポリシー（どのルールにもマッチしないバケット）許可

MAC/IP/ポートフィルタ設定

MACアドレス (00:00:00:00:00:00, 00:00:1E:00:FF:FF)

送信元アドレス (000.000.000.000, 192.168.0.191)

送信元ポート 名前

送信元ポート範囲 (1-4095)

送信元ポート範囲 (1-4095)

実行 中断

コメント (この項目は再入力する必要があります)

現在のMAC/IP/ポートフィルタルール

No.	MACアドレス	送信元アドレス	送信元ポート	送信元ポート範囲	実行	コメント	
1	00:1E:00:FF:FF	192.168.0.101	192.168.0.101	TCP	1-4095	中断	test

フィルタリングモードOFFです。転送モードの選択がないポートの通信は許可されます。

Copyright © 1999-2011 ZTE Corporation. All rights reserved.

- MAC/IP/ポートフィルタ (P.5-12)
- ポート割当設定 (P.5-13)
- UPnP (P.5-14)

MAC/IP/ポートフィルタ

無線LAN機器のMACアドレス、IPアドレス、ポート番号を設定することで、接続の許可や拒否のルールを設定、適用することができます。

SoBank 006Z ユーティリティ

ホーム | ログアウト

設定

- 3段階
- WiFi設定
- フィルタリングポート設定
- 電源設定

フィルタリングポート設定 / MAC/IP/ポートフィルタ

MAC/IP/ポートフィルタ ポート割当設定 UPnP

基本設定

MAC/IP/ポートフィルタ ON

デフォルトポリシー（どのルールにもマッチしないバケット）許可

MAC/IP/ポートフィルタ設定

MACアドレス (00:00:00:00:00:00, 00:00:1E:00:FF:FF)

送信元アドレス (000.000.000.000, 192.168.0.191)

送信元ポート 名前

送信元ポート範囲 (1-4095)

送信元ポート範囲 (1-4095)

実行 中断

コメント (この項目は再入力する必要があります)

現在のMAC/IP/ポートフィルタルール

No.	MACアドレス	送信元アドレス	送信元ポート	送信元ポート範囲	実行	コメント	
1	00:1E:00:FF:FF	192.168.0.101	192.168.0.101	TCP	1-4095	中断	test

フィルタリングモードOFFです。転送モードの選択がないポートの通信は許可されます。

Copyright © 1999-2011 ZTE Corporation. All rights reserved.

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
MAC/IP/ポートフィルタ	MAC/IP/ポートフィルタリング機能の動作モードを選択します。	ON、OFF	OFF
デフォルトポリシー	MAC/IP/ポートフィルタリング機能の動作を設定します。	許可、中断	許可

設定項目	説明	設定範囲	初期値
MACアドレス	接続を許可、または禁止する無線LAN端末のMACアドレスを10個まで設定できます。	00～FFの6組の番号	—
送信先IPアドレス	ルールを適用する送信先端末のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	—
送信元IPアドレス	ルールを適用する送信元端末のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	—
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	None、TCP、UDP、ICMP	None
送信先ポート範囲	ルールを適用する送信先ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結	—
送信元ポート範囲	ルールを適用する送信元ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結	—
実行	設定したルールの動作を選択します。	中断、許可	中断
コメント	ルールについての備考を入力します。	半角英数字	—

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

- 設定途中で入力内容をリセットする場合は、「リセット」をクリックします。
- フィルタリングルールが「現在のMAC/IP/ポートフィルタールール」に一覧表示されます。
設定したルールを削除する場合は、削除するルールのチェックボックスにチェックを付け、「削除」をクリックします。
チェックボックスのチェックをまとめて外す場合は、「リセット」をクリックします。

ポート割当設定

インターネットからLAN内の特定の端末のポートへのアクセスを制御できるようにルールを設定できます。最大10個の転送ルールを設定できます。

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ポート割当設定	ポート転送機能の動作モードを選択します。	ON、OFF	OFF
送信元ポート	開放するポート番号を設定します。	1～65535	—
送信先IPアドレス	ポートを開放する端末のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	—

設定項目	説明	設定範囲	初期値
送信先ポート	転送先のポート番号の範囲を設定します。	1~65535 範囲指定する場合は「-」で連結	なし
プロトコル	使用するプロトコルを設定します。	TCP+UDP、 TCP、UDP	TCP+UDP
コメント	ルールについての備考を入力します。	半角英数字	—

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

適用した転送ルールが「現在のポート割当ルール」に一覧表示されます。

- 設定したルールを削除する場合は、削除するルールのチェックボックスにチェックを付け、「削除」をクリックします。
- チェックボックスのチェックをまとめて外す場合は、「リセット」をクリックします。

UPnP

LAN内の端末同士でUPnP (Universal Plug and Play) を有効にするかどうかを設定できます。



1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
UPnP	UPnP機能の動作モードを選択します。	ON、OFF	OFF

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

端末設定

1 設定または確認する項目をクリックします。

SoftBank 006Z ユーティリティ ホーム | ログアウト

設定

- 3G設定
- WiFi設定
- ファイル転送ポート設定
- 端末設定

接続

ヘルプ

端末設定 > 端末情報

端末情報 管理者設定 端末設定リセット PIN設定 ルーター設定

ハードウェア情報

ソフトウェアのバージョン	001_0000000000000000
ハードウェアのバージョン	0000000000
IMEI	0000000000000000

更新

Copyright © 1999-2011 ZTE Corporation. All rights reserved.

- 端末情報 (P.5-15)
- 管理者設定 (P.5-16)
- 端末設定リセット (P.5-16)
- PIN設定 (P.5-17)
- ルーター設定 (P.5-18)

端末情報

本製品に関するハードウェア情報を確認することができます。

SoftBank 006Z ユーティリティ ホーム | ログアウト

設定

- 3G設定
- WiFi設定
- ファイル転送ポート設定
- 端末設定

接続

ヘルプ

端末設定 > 端末情報

端末情報 管理者設定 端末設定リセット PIN設定 ルーター設定

ハードウェア情報

ソフトウェアのバージョン	001_0000000000000000
ハードウェアのバージョン	0000000000
IMEI	0000000000000000

更新

Copyright © 1999-2011 ZTE Corporation. All rights reserved.

5

各種機能を設定する

管理者設定

SoftBank 006Z Utilityログイン時に入力するパスワードを変更できます。お買い上げ時は「admin」に設定されています。

- 1 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、更に確認のために新しいパスワードを再入力します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
パスワード	-	半角英数字と半角記号 (" " < > & * % ; : [] を除く)	admin

- 2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

端末設定リセット

設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

- 1 「工場出荷状態へ戻す」をクリックすると、確認画面が表示されます。
- 2 お買い上げ時の状態に戻すには、「OK」をクリックします。設定内容が変更され、自動的に本製品が再起動し、ログイン画面に戻ります。設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。

PIN設定

PIN (Personal Identification Number) は、不正ユーザーがUSIMカードを利用することを防ぐために使われるコードです。PIN変更、PIN認証有効、PIN認証無効などを設定できます。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
実行	適用する操作を選択します。	有効、無効、変更	無効
PIN	現在設定されているPINコード	4～8桁の数字	9999

■PINコード認証を有効/無効にする

PINコードの認証を有効にすると、本製品の電源をオンにした後に、SoftBank 006Z UtilityからアクセスしてPINコードを入力する必要があります。

1 「実行」から「有効」 / 「無効」を選択します。

2 「PIN」に正しいPINコードを入力します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
実行	適用する操作を選択します。	有効、無効、変更	無効
PIN	現在設定されているPINコード	4～8桁の数字	9999

3 設定が完了したら「適用」をクリックします。

■PINコードを変更する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
実行	適用する操作を選択します。	有効、無効、変更	無効
PIN	現在設定されているPINコード	4～8桁の数字	9999

1 「実行」から「変更」を選択します。

2 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
PIN	現在設定されているPINコードを入力します。	4～8桁の数字	9999
新しいPINを入力してください	PINコードを変更する場合に、新しいPINコードを入力します。	4～8桁の数字	—
確認のため新しいPINをもう一度入力してください	確認のため、新しいPINコードを再入力します。	4～8桁の数字	—

設定項目	説明	設定範囲	初期値
PUKコード	PINロック時に表示されます。PINロック解除コード(PUKコード)を入力します。	8桁の数字	—

3 設定が完了したら「適用」をクリックします。

- PINコード入力とはSoftBank 006Z Utilityが表示できるパソコンでのみ可能なため、パソコン以外の無線LAN端末のみで使用する場合には、PINコード操作を無効に設定してください。
- PINコード認証が有効になっている状態でSoftBank 006Z Utilityにログインすると、「PIN認証」画面が表示されます。正しいPINコードを入力し「適用」をクリックしてください。
- PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コード(PUKコード)が必要になります。PINロック解除コード(PUKコード)については、**お問い合わせ先**(P.7-3)までお問い合わせください。またPINロック解除コード(PUKコード)を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。**お問い合わせ先**(P.7-3)までご連絡ください。

5

各種機能を設定する

ルーター設定

ルーターを設定します。インターネット接続中は変更できません。

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	本製品のプライベートIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	192.168.3.1
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	0~255の4組の番号	255.255.255.0
MACアドレス	本製品のMACアドレスが表示されます。	00~FFの6組の番号	—
DHCPサーバー	DHCPサーバーの動作モードを選択します。	有効、無効	有効

設定項目	説明	設定範囲	初期値
DHCP IPブール	DHCP割当IPアドレス範囲の開始アドレスと終了アドレスを設定します。	0~255の4組の番号 <ul style="list-style-type: none"> 開始IPアドレスは終了IPアドレスより小さいこと 範囲の中にLANのIPアドレスを含めないこと 開始IPアドレスと終了IPアドレスが、LANサブネットの範囲にあること 	192.168.32 ~ 192.168.3.253
DHCPリース時間	IPアドレスのリースタイムを設定します。	1~65535	24

- 2** 設定が完了したら、「適用」をクリックします。
確認画面が表示されます。

セキュリティ方式を変更する

お買い上げ時の設定であるWEPからセキュリティ方式を変更する場合は例に説明しています。

- 1 メニューリストから「設定」をクリックします。
- 2 設定メニューで「Wi-Fi設定」をクリックします。



5

各種機能を設定する

3 「セキュリティ」をクリックします。

SoftBank 006Z ユーティリティ

ホーム | ログアウト

3G データ通信料エリア (DATA MARK) 接続中 090XXXXXXX

設定

- 3G設定
- WiFi設定
- フィルタリングポート設定
- 電波設定

接続

ヘルプ

WiFi設定 > ステージョンリスト

ステージョンリスト

基本設定	セキュリティ	WPS
ワイヤレスネットワーク		
ステージョン	MACアドレス	
1		

Copyright © 1998-2011 ZTE Corporation. All rights reserved.

4 「セキュリティモード」から各項目を選択します。

- WPS機能を使用するには、セキュリティモードを「WPA-PSK」 / 「WPA2-PSK」 / 「WPA-PSK/WPA2-PSK」のいずれかに変更してください。

SoftBank 006Z ユーティリティ

ホーム | ログアウト

3G データ通信料エリア (DATA MARK) 接続中 090XXXXXXX

設定

- 3G設定
- WiFi設定
- フィルタリングポート設定
- 電波設定

接続

ヘルプ

WiFi設定 > セキュリティ

ステージョンリスト

基本設定	セキュリティ	WPS
セキュリティポリシー		
セキュリティモード	Open system	
暗号化タイプ	Shared key	
	WPA-PSK	
	WPA2-PSK	
	WPA-PSK/WPA2-PSK	

WEP

デフォルトキー	キー	
WEPキー-1	キー-1	ASCII
WEPキー-2		Hex
WEPキー-3		Hex
WEPキー-4		Hex

注: 設定を変更した場合は、WiFi機能を再接続する必要があります。

適用 キャンセル

Copyright © 1998-2011 ZTE Corporation. All rights reserved.

5 必要に応じて各項目を設定します。

- 詳しくは、P.5-10の「セキュリティ」を参照してください。

6 設定が完了したら「適用」をクリックします。

インターネットに接続する／切断する(接続)

接続

インターネットへの接続／切断をSoftBank 006Z Utility画面から手動で操作できます。

- 1 メニューリストから「接続」をクリックします。
- 2 接続メニューで「自動接続」にチェックをつけて、「適用」をクリックします。
 - ・「手動接続」のプルダウンメニューで「接続」を選択して、「適用」をクリックしても、インターネットに接続できます。



- 3 切断するときは、「手動接続」のプルダウンメニューで「切断」を選択して、「適用」をクリックします。

データローミング設定

- 1 メニューリストから「接続」→「データローミング」をクリックします。



- 2 データローミング設定の「On」／「Off」を選択します。
 - ・設定が完了したら、「適用」をクリックします。

- ・「データローミング設定」が「Off」の場合でも、CONNECTボタンを1～2秒押しすと、インターネットに接続しますのでご注意ください。

ヘルプ

本書ユーザーズガイド (PDF) へのURL、ZTE社のサポート情報ページへのURLが記載されています。



1 参照したいURLをクリックします。